



「どっと原価3」セキュリティホワイトペーパー

1.0 版



目次

1. はじめに	3
2. 利用者との責任範囲	3
3. データ保管場所.....	3
4. データの削除	3
5. アカウント管理	3
6. 暗号化.....	4
7. メンテナンス通知.....	4
8. ログの通知.....	4
9. 脆弱性管理.....	4
10. 技術的セキュリティ.....	4
11. 情報セキュリティインシデント発生時の対応.....	5
12. 企業情報.....	5
改訂履歴.....	6

1. はじめに

株式会社 建設ドットウェブ（以下「当社」とする）は、クラウドサービスとと原価3（以下「本サービス」という）を提供します。

2. 利用者との責任範囲

● 当社の責任

当社は、以下のセキュリティ対策を実施します。

- ・ 本サービス提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策
- ・ 本サービス保管されたお客様データの保護

● お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- ・ 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- ・ 本サービスで使用するユーザーアカウントの適切な管理（管理者、メニュー権限の付与など）

3. データ保管場所

- 本サービスでは、お客様のデータ保存先として日本国内のクラウドサービス基盤を利用します。

4. データの削除

- 本サービス利用に関する契約が終了した場合、契約終了から一ヶ月以内に、お客様からお預かりしたデータはすべて削除します。また、データ削除の証明書に類する書類は発行しておりません。

5. アカウント管理

- お客様は、契約範囲内で以下の操作が可能です。
 - ・ ユーザーの登録および削除

- ・ 機能ごとの更新権限や閲覧権限の付与
- ・ 本サービスログインに使用するパスワードの強度・ロックアウト回数などの設定

6. 暗号化

- お客様の端末と、本サービスとの間のインターネット通信は SSL/TLS 通信によって暗号化されます。

7. メンテナンス通知

- 本サービスのバージョンアップ情報を含むメンテナンス情報は、緊急メンテナンスを除き、1 週間前に本サービスのポータルサイトにて事前通知し、完了後に同サイトで完了の通知を行います。

8. ログ管理

- お客様は本サービス内でユーザーごとのログインおよび、データの登録・変更など操作ログを取得することができます。ただし、当社が管理するシステムログ等の提供は行っておりません。

9. 脆弱性管理

- 当社では、本サービスで利用している OS、ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。
本サービスで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、テスト環境での検証を経た後、速やかに適用されます。
- 当社では第三者の審査機関による Web アプリケーションの脆弱性診断を受けています。

10. 技術的セキュリティ

- 保管されているお客様のデータは論理的に分離しております。
- セキュリティ対策として、当社が定める方法により複数のセキュリティチェックを行っています。
- 本サービスでは開発環境とステージング環境を準備しており、当社が定める方法により検証を行った上で本番環境に反映しております。
- お客様データのアクセス権、および開発ドキュメント等は、当社のシステム担当のみ制限しております。

11. 情報セキュリティインシデントの対応

- 当社では情報セキュリティインシデント（情報漏洩など、セキュリティに関する事故や事象）確認後、48 時間以内を目標にホームページの以下リンク先、および本サービスのポータルサイトを通じてお客様にご案内します。
 - ・ <https://www.kendweb.net/news/category/system/>

12. 企業情報

- 当社は個人情報保護マネジメントシステムの第三者認証であるプライバシーマークを取得しています。
- 当社は情報マネジメントシステム認定センターが運営する ISMS 適合性評価制度における ISMS 認証(ISO27001)、クラウドセキュリティ認証(ISO27017)を取得しています。
- 情報セキュリティに関する問合せは、当社 ISMS 事務局より受け付けています。

改訂履歴

版	改定日	改定内容
1.0	2024/7/1	初版発行

この資料に関するお問い合わせ

株式会社 建設ドットウェブ

ISMS 事務局担当 (Mail : infosec@kendweb.net)